



森島 駿太さん

静岡理科大学
スタートアップサークル代表

大学院 材料科学専攻に所属。
超音波を用いた地域企業との
共同開発や、地域のお店とコラ
ボした科学教室を展開。

大竹 啓介さん

DigiTomo合同会社 代表社員

「BIRDS」に登録し、デジタルツ
イン事業と子ども向けデジタル
教育を展開するDigiTomo合
同会社を設立。

脇坂 泰清さん

静岡理科大学
スタートアップサークル 創設者

学生時代から地域事業者と
様々な活動を展開。現在は卒業
し、地域企業へ就職。サークル
創設の思いは今も変わらない。

地域産業の

活性化を目指して

新たな挑戦が、地域を動かす ～「BIRDS」利用者へのインタビュー～

「BIRDS」を利用する森島さん・大竹さん・脇坂さんにBIRDSの魅力や実際に行った取組について伺いました。

市では、新しい価値の創出や新たな顧客の獲得による地域産業の活性化を目指し、従来の「工業」・「観光」・「農業」の各分野の計画に、「商業」・「サービス業」を加えて一体的に統合した「袋井市産業振興計画」を新たに作成しました。「BIRDS Coworking × FUKUROI（通称：BIRDS）」利用者へのインタビューや今年度実施する中小企業等支援事業、企業誘致に向けた取組を紹介します。

◎産業未来課産業政策係 TEL44-3136

「BIRDS」が「場」の魅力に

森島

「BIRDS」でつながった地域内外の先輩事業者とのネットワークが、挑戦を後押ししてくれます。

脇坂

「まずやってみよう」と思えるようになったことが大きな転機でした。今後も活動を続け、挑戦の文化を広げたいと思います。

大竹

「BIRDS」に登録できることも起業のきっかけです。「BIRDS」の支援機能ネットワークを活用し、地域課題解決に貢献しています。

「BIRDS」は、学生・事業者・支援機関が自然につながるハブとして挑戦を後押しし、オープンな環境が新たな挑戦や共創の創出を加速させています。



BIRDS 外観

デジタルツインで地域課題を解決
DigiTomo合同会社

大竹

「BIRDS」に登録し、実証・打合せ・展示・ワークショップなどを行いながら事業を育んでいます。

脇坂

大竹さんとともに地域企業との実証で、課題を技術で解決する手応えを得ることができました。

3DGS技術（※1）を活用し、現実空間のデジタルツイン（※2）を構築。店舗・工場・アウトの可視化や観光振興など、地域の課題解決に取り組み、将来を担う子ども向けにデジタル教育を行っています。

地域と連携した科学教室の取組

森島

研究で得た知見の教材化や地域のお店とのコラボを通じて、事業化の難しさを面白さを実感しました。

地域の商店や施設と協働でワークショップを開催。子どもたちが身近な場所で科学に触れ、学びと地域の回遊が生まれています。

コワーキングスペース
「BIRDS」(田町1-1-15)



※1 3DGS技術：写真や動画から、本物のようにリアルな3D空間を高速に再現する技術
※2 デジタルツイン：現実のモノや場所を、コンピューター上に“そっくり再現”する技術

中小企業等支援事業のご案内

がんばる事業者の取組を応援するため、市が今年度実施する支援事業をご紹介します。



副業・兼業人材活用 支援事業

人口減少社会に適應するための経営戦略の一つとして、プロフェッショナル人材の活用を促進し、経営課題の解決を支援します。



中小企業等デジタル化 推進事業

伴走支援による業務フローや課題の見える化を通じて、それぞれの企業に合ったデジタル化(DX)を支援します。



中途採用 支援事業

市内企業への就職・転職を希望する者と市内企業とのマッチング機会を創出します。



中小企業等奨学金返還支援 事業費補助金

採用力強化を図るため、従業員奨学金返還を支援する中小企業者等に対し、静岡県と連携して補助金を交付します。



中小企業等賃上げ環境 整備促進支援事業

経営状況(財務・原価・稼働状況・業務プロセス等)やコスト構造を可視化し、伴走支援により収益性や生産性の向上を図ります。



各事業の詳細・申請方法などは、**市ホームページ**をご覧ください。



企業誘致の推進による地域産業の活性化

本市は、首都圏と関西圏の中間に位置する地の利と、充実した交通ネットワークを生かし、積極的な企業誘致と企業用地開発の推進に取り組んでいます。地域産業が発展し、地域経済が活性化することで、安定した財政基盤を構築することができ、持続可能なまちの実現につながります。今後も積極的な企業誘致と新たな産業用地の創出に向けて、準備を進めていきます。

小笠山工業団地開発事業

笠原地区

笠原地区では、民間企業・袋井地域土地開発公社・市が協力し、小笠山工業団地の開発を進めてきました。現在の立地企業と開発状況は次の通りです。



A区画

プラスチック成形品の製造加工を行う尾形工業(株)が操業を開始しています。

B区画、C区画の一部

県産材を利用した地産地消型バイオマス発電所である遠州フォレストエネルギー発電所が運転を開始しています。

D区画

塚本建設(株)が引き続き造成工事を進めています。

E区画

1-1区画…特殊金属の摩擦圧接加工を行う清水金属(株)が操業を開始しています。1-2区画…進出企業が決定し、操業開始に向け準備を進めています。